

第2類医薬品

ゼノール ジクロダイレクト

手軽に患部へ
ぬりこめる

ZENOL ZENOL ZENOL

ゼノール ジクロダイレクト

ハードゲル

肩・腰の
つらい
痛みを

手軽に患部へ
ぬりこめる

ジクロフェナクNa
1.0%配合



セルフメディケーション
税控除対象

第2類医薬品

外用鎮痛消炎薬

開封口

つらい痛みに直接浸透して効く！
ジクロフェナクナトリウム配合



下をまわすと(薬剤)が出てきます。
4~5mm出して使用してください。

チェック剤だからいろいろな患部に
手を汚さず、ぬりこめます



首の痛み 肩の痛み 腰の痛み

保管及び取扱上の注意

- (1)直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2)揮発性がありますので、使用後はキャップをきちんと閉めて、外気にふれないようにしてください。(3)火気に近づけないでください。また、使用後は火中に投じないでください。(4)小児の手の届かない所に保管してください。(5)塗料(家具、塗料、アクセサリー等)、化粧料、皮革等に付着すると変質することがありますので、ご注意ください。(6)他の容器に入れかえないでください。(瓶用)の原因になったり品質が変わることがあります。(7)使用期限が過ぎた製品は使用しないでください。なお、使用期限内であっても、開封後はなるべく速やかに使用してください。

大鵬薬品工業株式会社
東京都千代田区神田錦町1-27
お客線相談室 TEL:0120-4527-66
https://www.taiho.co.jp/

三笠製薬株式会社
東京都練馬区豊玉北2-3-1

ご使用に際して、このパッケージに記載の説明書きをよくお読みください。また、必要なときに読めるように大切に保管してください。

効能・効果

関節痛、肩こりに伴う肩の痛み、腱鞘炎(手・手の痛み)、肘の痛み(テニス肘など)、筋肉痛、腰痛、打撲、捻挫(むねざ)

用法・用量

1日3~4回適量を患部にすり込んでください。ただし、塗布部位をラップフィルム等の通気性の悪いもので覆わないでください。なお、本成分を含む他の外用剤を併用しないでください。

(用法・用量に関連する注意)

- (1)定められた用法・用量を厳守してください。(2)本剤は、痛みやはれ等の原因となっている病気を治療するのではなく、痛みやはれ等の症状のみを治療する薬剤ですので、症状がある場合だけ使用してください。(3)本剤は外用にのみ使用し、内服しないでください。(4)1週間あたり50gを超えて使用しないでください。(5)目に入らないよう注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水ではぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には、眼科医の診察を受けてください。(6)使用部位に他の外用剤を併用しないでください。(7)通気性の悪いもの(ラップフィルム、矯正ベルト等)で患部を覆い、密封状態にしないでください。(8)患部の汗をふきとってから使用してください。(9)容器が直接患部に当たらないように、容器の中の薬剤を4~5mm出してから使用してください。(10)薬剤底部の受け皿が見え、皿の上面が露出するようになったら、本剤の使用をやめてください。また、受け皿に残った薬剤は無理に使用しないでください。

成分(100g中)

成分	含量
ジクロフェナクナトリウム	1.0g
L-メントール	3.0g

添加物として、ステアリン酸Na、イノステアリン酸、マクロゴール、オレイルアルコール、アジピン酸ジイソプロピル、ショ糖脂肪酸エステル、イソプロパノール、その他1成分を含有します。

内容量

42g

副作用被害救済制度
電話 0120-149-931

登録商標
O1L101

使用上の注意

⊗してはいけないこと
(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります。)

1. 次の人は使用しないでください。
(1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人(2) ぜんそくを起こしたことがある人(3) 妊婦又は妊娠していると思われる人(4) 15歳未満の小児
2. 次の部位には使用しないでください。
(1) 目の周囲、粘膜炎(2) 皮膚の弱い部位(顔、頭、わきの下等)(3) 湿疹、かぶれ、傷口(4) みずむし・たむし等又は化膿している患部
3. 本剤を使用している間は、他の外用鎮痛消炎剤を使用しないでください。
4. 長期連用しないでください。

⊗相関すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
(1) 医師の治療を受けている人(2) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人(3) 次の医薬品の投与を受けている人 ニューキノロン系抗菌剤
2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この説明書を持って、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、痛み、刺激感、熱感、皮膚のあれ、落屑(かさつケ、アカ)、おむた皮膚のはがれ、水疱、色素沈着

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診察を受けてください。

症状の名称	症状
ショック(アナフィラキシー)	使用後すぐに、皮膚のかゆみじんましん、高のけすれ、くしゃみのどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれます。
塗布部に強いかゆみを伴う発疹・発赤、はれ、刺激感、水疱、だれ等の激しい皮膚炎	塗布部に強いかゆみを伴う発疹・発赤、はれ、刺激感、水疱、だれ等があらわれ、中には発疹・発赤、かゆみ等の症状が全身にひろがる場合があります。また、日光が当たった部位に症状があらわれたり、悪化することがあります。

3. 5~6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この説明書を持って、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

引火性固体：イソプロパノール

製造番号

使用期限



4 987117 372335

紙箱 袋：PE、PET、金属